

紀州真田太鼓

真田幸村 大介親子が閑居した地、

九度山町は古くから歴史と伝統、そして文化の香り高い町、また、日本一の富有柿の町としても知られております。この伝統ある町に、更に一つ伝統を創り上げ町づくりの一翼を担えればとの熱い思いを込めて取り組んでおりますのが真田太鼓です。

戦国時代、関ヶ原の合戦に真田幸村大介親子が出陣。

真田の出丸を築き、武勇は有名です。

この知将幸村の活躍と哀悼が交錯する 出陣太鼓が甦りました。

心を一つにして演奏いたします



高松一家

高野山の麓、橋本市から来ました「高松一家」です。2010年7月に結成し活動は2年足らずですが、昨年9月、愛知県豊田市で行われた日本太鼓協会主催「西日本一和太鼓コンテスト」にて8位という成績を収めてきました。YouTubeの太鼓ちゃんねると言う番組第129回(2011.10.9)放送に少し演奏が流れています。

師匠である「O T O 座」の和太鼓道場にて毎週2~3日、楽しい音の響きを追求し練習しています。自分達が楽しいのは勿論、聴く人が楽しくなるような音楽を演奏出来れば良いなと目下努力中…。あと、少人数なので音圧(迫力)強化の為、常時メンバー募集中、和太鼓に興味在る方はチーム代表のフェイスブック高松秀行まで気軽にアクセスしてみてね…^ ^



四郷千両太鼓プロフィール

かつらぎ町四郷地区は、和泉山系かつらぎ山と三国山のふもとに抱かれた山里です。

450年の伝統を誇る特産、日本一の串柿が有名で自然の豊かなところです。この四郷地区に古くから伝わる「千両踊り」という太鼓を使った伝統芸能があり、毎年秋祭りに四郷の大宮神社で奉納されます。この流れを継承しながら「千両踊り保存会」の中に、太鼓をメインにした新しいグループ「千両太鼓」が結成されました。その後、地区民の皆さんのご支援を得、地域の発展と村おこしを目的に、和太鼓グループ「四郷千両太鼓」が誕生しました。以後、近隣の市町村イベントへの出演を中心に活動範囲は近畿一円にまで広がっています。また、毎年3月には、春のコンサートを行い好評頂いております。メンバーは大人から小学生まで約50名。毎週水曜日の夜、四郷児童館で練習しています。近年では青少年健全育成を主眼に「四郷千両太鼓育成クラブ」として、福祉施設や学校を訪問する機会が増えています。

四郷千両太鼓育成クラブ



「紀州ムラスペ」

私たち紀州ムラスペは高野山のふもと、かつらぎ町志賀にある、和太鼓クリエーター井寄忠明氏が主催する志賀太鼓道場を拠点として活動する「紀州ムラスペ」という、和太鼓大好き人間の集まりです。

道場は杉の大木にかこまれ、猪や鹿がちょくちょく出てきます。たまにカモシカも顔をだしてくれる、そんな山奥にあります。

そういう素晴らしい自然の中で井寄先生の指導のもと毎週水曜日に、遠くは車で1時間以上かけて道場に集まり、夜8時から10時まで練習に励んでいます。

活動は地域のイベントへの参加を中心に、毎年高槻市で行われている淀川和太鼓フェスティバル等にも参加し演奏させて頂いています。

本日演奏させて頂く曲は「滝」という曲です。

精一杯演奏させていただきますのでお聞きください。

